

博士課程
後期学生の
あなたへ

「6歳の子どもに
説明できなければ、
理解しているとは言えない」

と言ったのは、

“現代物理学の父”

アルバート・アインシュタイン。

自分の言葉で語れる者のみが、
未来を拓く。

世界への扉は、
ここにある。



未来博士 3分間 コンペティション2015

3分間で未来を拓く！プレゼンテーション

挑戦者大募集！

とき | 2015年 **11/1**  **入場無料**
ところ | **リーガロイヤルホテル広島**
4階 ロイヤルホール

応募要項

- 【内容】「未来博士3分間コンペティション2015」は、博士課程後期学生が自身の研究を象徴するスライド1枚を背景に、スライドに頼らず、研究のビジョンと魅力を中高生でも分かるように3分間で語るスピーチ大会（日本語）です
- 【対象】広島大学・山口大学・徳島大学・岡山大学・島根大学・鳥取大学・愛媛大学・香川大学・高知大学・鳴門教育大学・県立広島大学・広島市立大学・広島国際大学・立命館大学の全分野の博士課程後期学生
- 【応募方法】メールの件名に「未来博士3分間コンペティション2015応募」と明記の上、本文に発表者の①氏名②所属③学年④電話番号⑤メールアドレスを記入して、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営事務局」<mirai-consortium@hiroshima-u.ac.jp>まで、送信してください

※応募者のうち30名程度がコンペティションに出場できます。応募多数の場合は、事前選考させていただきます。発表者には交通費等を支給します。

応募締切

9/18
金 正午



主催・お問合せ先

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営事務局
広島大学グローバルキャリアデザインセンター内

TEL 082-424-6213

①メール mirai-consortium@hiroshima-u.ac.jp
②URL www.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/

世界は、あなたのプレゼンを待っている!!

未来博士 3分間 コンペティション2015

3分間で未来を拓く！プレゼンテーション

とき●2015年 **11/1** 日 **入場無料**

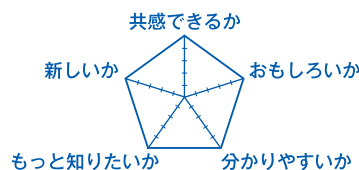
ところ●リーガロイヤルホテル広島 4階 ロイヤルホール

あなたの研究のビジョンや魅力をオーディエンスにぶつけてみないか。

賞

- 最優秀賞
- 優秀賞
- HIRAKU学長賞
- 企業・団体賞
- 審査員賞
- オーディエンス賞
※多くの高校生も来場し、審査に加わる予定です。

審査基準



スケジュール

- 9月下旬～ 発表者選考／決定
- 10月中旬～ 事前トレーニング
- 11月1日 プレゼンテーション

(プログラム)

●開会式

●科学界のインディ・ジョーンズ！ 長沼 毅トークショー

ながぬま・たけし●1961年4月12日(人類初の宇宙飛行の日)生まれ。神奈川県出身。生物学者(広島大学大学院生物園科学研究科准教授)。1989年、筑波大学大学院生物科学研究科博士課程修了。海洋科学技術センター(現・独立行政法人海洋研究開発機構)の研究員を経て、94年より現職。研究テーマは、深海・地底・南極・北極・砂漠など極限環境の生物学、生物海洋学。夢は、地球外生物の発見。テレビ・ラジオへの出演および著書も多数。

●3分間で未来を拓く！プレゼンテーション ～3分間スピーチ大会～

中国四国地方を中心とした博士課程後期学生

●世界への扉をノックする！パネルディスカッション

モデレーター 生物学者 長沼 毅(広島大学准教授)

●審査発表

●閉会式

What's 3分間コンペティション？

博士課程学生が自身の研究内容を3分間で分かりやすく発表する同様のコンペティションは、オーストラリアのクイーンズランド大学で始まり、現在は少なくとも18カ国200校以上の大学で実施されています。詳細は下記のサイトをご覧ください。

www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/23582

同時開催

1枚で未来を拓く！ポスターセッション作品展

基町クレドパセーラ6階
「翼の広場」にて大公開！

※上記内容は、諸事情により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



未来を拓く地方協奏プラットフォーム「HIRAKU」とは…

- ◆文部科学省が実施している「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業」(次世代研究者育成プログラム)。
- ◆中四国の若手研究者が、人社系・理工系のジャンルを越えて異なる領域にも果敢に挑戦することで、「理系に強い人社系」「人社系に強い理系」に育ち、社会を変革する意識と情熱を持った人材となることをめざしています。
- ◆なお、本事業は、広島大学が代表機関、山口大学と徳島大学が共同実施機関として推進しており、連携機関としては中四国の国公立大学、関西からは立命館大学、そして多くの企業や公的機関の協力も得ています。
- ◆これらのゆるぎない産学官コンソーシアムで、次世代を担う優秀な若手研究者の活躍の場を創出し、地方創生の力とします。